

貯法 気密容器	承認指令書番号 販売開始	農林水産省指令 2 動薬第 2600 号 2002 年 7 月
---------	-----------------	------------------------------------

使用前に必ず本書を読み、内容を理解したうえで使用してください。  
また、本書を必要なときに参照できるように大切に保管してください。

**動物用医薬品**

**GnRH類縁体製剤**

**要指示医薬品 指定医薬品**

# フェルチレリン注「フジタ」

## FERTIRELIN INJ. 「FUJITA」

本剤は、酢酸フェルチレリンを有効成分とする動物用の性腺刺激ホルモン放出ホルモン製剤で牛の卵巣機能障害の治療、排卵促進に有効です。下垂体前葉に作用し、黄体形成ホルモン(LH)と卵巣刺激ホルモン(FSH)を放出し、卵巣の賦活作用とともに下垂体前葉の賦活作用も期待できます。

また、低分子量のためにアンチホルモン<sup>注1)</sup>が産生される可能性が低く、反復投与が可能です。

注1) ホルモン拮抗物質、異種タンパク系ホルモンの非経口投与によって、動物体内に産生されるホルモン拮抗物質で、本剤は免疫学的抗体と考えられている。ひとたび体内にアンチホルモンが産生されると、その後同種のホルモンを注射しても、その効力は抑制され、特有の生物学的作用が十分に期待できなくなる。

**【成分及び分量】**

本剤 1 mL 中

酢酸フェルチレリン…………… 50.0 μg

**【効能又は効果】**

牛の卵巣の腫、排卵障害、卵巣静止の治療および排卵促進

**【用法及び用量】**

1 回 1 頭当たり酢酸フェルチレリンとして 100 ~ 200 μg を筋肉内に注射する。

**【使用上の注意】**

(基本的事項)

1. 守らなければならないこと

(一般的注意)

- ・本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- ・本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤は、静脈内及び腹腔内注射ならびに経口投与には使用しないこと。

(取扱い及び廃棄のための注意)

- ・本剤の外観又は内容物に異常が認められた場合は使用しないこと。
- ・本剤は他の薬剤と混合して使用しないこと。
- ・本剤を分割使用する場合は速やかに使用すること。
- ・本剤は有効期間を設定してある動物用医薬品なので使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。
- ・本剤を使用する時は、ゴム栓をエタノール消毒綿等でよく清拭すること。
- ・プラスチック容器は、液漏れの原因になるので鋭利なもの等で傷つけないこと。
- ・プラスチック容器に注射針を刺すときは、ゴム栓の刻印部にまっすぐに刺通すること。斜めに刺すと、側壁を刺通し液漏れの原因になることがあるので注意すること。
- ・注射器具は滅菌されたものを使用すること。
- ・注射針は必ず 1 頭ごとに取りかえること。ただし、使い切りであるプレフィルドシリンジ製剤は除く。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光及び高温を避けること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

- ・使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。

## 2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- ・妊娠中の女性及び妊娠の可能性のある女性に投与作業を行わせないこと。
- ・誤って人に注射した場合は、直ちに医師の診察を受けること。
- ・本剤が誤って眼、鼻、口等に入ったときは、直ちに水で洗浄やうがい等を行い医師の診察を受けること。
- ・本剤を使用した後あるいは皮膚に付着したときは石けん等でよく洗うこと。

(牛に関する注意)

- ・本剤は必ず筋肉内に使用し、注射時に注射針が血管あるいは臓器内に入っていないことを確認してから投与すること。
- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

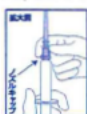
## 【有効期間】

36 カ月

## 【包装】

- 2 mL × 20 本 (プレフィルドシリンジ、18 G・5/8 インチ) ピロー包装
- 2 mL × 20 本 (プレフィルドシリンジ、18 G・5/8 インチ) プリスター包装
- 2 mL × 20 本 (プレフィルドシリンジ、21 G・5/8 インチ) プリスター包装
- 10 mL × 5 本 (プラスチックボトル)

## 【プレフィルドシリンジの扱い方】



- ① 必ず注射針を上に向け、片手でノズルキャップ、もう片方の手でシリンジつばを持つ。



- ② ノズルキャップとシリンジ本体との隙間がなくなるまで、ノズルキャップをしっかりとねじ込む。



- ③ 注射針の保護キャップを外し、空気を抜く。

- ・ノズルキャップをねじ込む際は、シリンジ本体を持たずにシリンジつばを持ってください。シリンジ本体を強く押すと内筒と外筒の隙間から薬液が漏れる事があります。
- ・ノズルキャップをねじ込む際は、必ず注射針を上に向けてください。横や下に向けてねじ込むと注射針の先から薬液が漏れることがあります。
- ・ピロー包装は使用時まで開封しないでください。
- ・使用後の残液は容器と共に速やかに廃棄してください。
- ・シリンジの使用は 1 回限りとし、再使用はしないでください。

## 【製品情報お問い合わせ先】

フジタ製薬株式会社  
〒193-0942 東京都八王子市栢田町1211  
電話 (042) 661-5528 (代)

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。

販売元



ささえお製薬株式会社  
東京都品川区西五反田七丁目7番7号

製造販売元



フジタ製薬株式会社  
東京都八王子市栢田町1211番地1

FUJITA PHARM